



万華響

箏の橋高幸、メゾソプラノ高橋佳緒里、ピアノの竹山千晶と、3名から成るグループで2021年春に結成。普段は交わることものない和と洋の響きが、ころころと絵柄が変化していく「万華鏡」のように移りゆくさまを求め「万華響」と名付けました。
古今東西の文化の香りを、3人の音楽にこめ、華やかに万重に奏でていきたいと思っております。

5月12日(日) 旧西川家住宅



近江八幡を代表する近江商人の西川利右衛門が、屋号を「大文字屋」と称し、蚊帳(かや)や畳表などの商いで財をなし近江を代表する豪商としての地位を築いた。11代が没後、分家の西川庄六家によって市に土地建物共に寄付された。住時の近江商人の隆盛ぶりを偲ぶことができ、国の重要文化財に指定されている。

7月7日(日) 膳所焼美術館



昭和62年(1987)岩崎家が所有してきた江戸時代以来古膳所焼および、滋賀県内の古陶磁器の茶道具を一般公開する目的として設立された。膳所焼は、小堀遠州の教えを受けた膳所藩主菅沼定芳(1621~1634年在任)がお庭焼として開いたのがはじまりとされる。現在は常設の古膳所焼の他、山元春孝(1872~1933)の下絵が描かれた復興膳所焼などの企画展を行っている。敷地内には庭園と茶室がある。

11月10日(日) 美富久酒蔵



江戸時代より交通の要所として栄えた、東海道五十三次・五十番目の宿場町“水口宿”の街道筋に蔵を構えて、平成29年で創業100周年を迎えた酒蔵。自然界に存在する乳酸菌を用いた昔ながらの天然醸造法「山廃仕込」と、現代の技術の粋を極めた「吟醸仕込」で手造りの地酒を醸している。

2025年2月2日(日)



母なる琵琶湖から唯一流れ出る河川『瀬田川』日本一の湖から海へと向かうその流れには、たくさんさんの氣が宿っているという。自然の氣を身体に取り入れ、元の氣、すなわち「元氣」になれる場所。。。

会場紹介



amian
cafe+food



Cakeおまかせ3種類
珈琲or紅茶(アイス、ホット)



*半生菓子イメージです
夏バージョンをご提供します

鳥屋麩房の和のアフタヌーンティー

源氏窓

琵琶湖のかがやき

粟津の里

七夕

お抹茶



酒粕くずもち 三連星一さんれんせいー黒蜜付
美富久のおおきなシフォンケーキ(酒粕・甘酒入)
季節のお酒orソフトドリンク



点心3種盛

季節の肉まん

花焼売

ちまき

中国茶

特製ミニ杏仁豆腐

【お問い合わせ・チケット予約】

①出演者または各会場にて直接、チケットをお求めください②お申し込み用QRコードまたは、下記のメールアドレス・電話番号に必要事項(代表者氏名、電話番号、メールアドレス、予約公演日、予約枚数)を明記して申し込んでください



連絡先

桶高 (きったか)

Mail:okent102@gmail.com

電話番号:090-8146-9773

振込先口座

【万華響口座】 ゆうちよ銀行

【記号】 14640

【番号】 24310821

【口座名義人】 万華響 (マンガキョウ)

他金融機関から振込の場合

【店名】 四六八 (ヨンロクハチ)

【店番】 468

普通預金

【口座番号】 2431082

【口座名義人】 万華響 (マンガキョウ)

*** ゆうちよダイレクトやPayPay (出演者に前売り代金を送金)での支払いが可能です**